生徒向け

第1号

進過相談員通信

夢への挑戦

北海道教育庁檜山教育局 Career Planning Super Visor(進路相談員) 佐藤 憲喜

秦 令和 4 年度(2022 年度) 令和 4 年(2022 年)4 月 4 日(月)発行

e-mail: satou.noriki1@pref.hokkaido.lg.jp

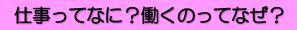
就職活動を控えた皆さんへ

檜山教育局キャリアプランニングスーパーバイザー(進路相談員)の「**佐藤 憲喜/さとう のりき**」と申します。平成 28 年度から進路相談員の業務を担当しております。

管内企業の求人情報の提供や、各学校を訪問しての進路講話や個人面談・模擬面接指導などでみなさんの進路選択のサポートをさせていただきますのでよろしくお願いします。 7月から高校生への求人公開が始まりますと、いよいよ就職活動が本格化します。就職活動のスケジュールを理解し、前もって十分に準備を整えて、就職内定を勝ち取るため積極的にアクションを起こしていきましょう。

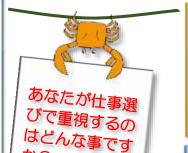
社会・仕事を知る

参考: 厚生労働省 高校生就職ガイダンス (就職力をつけるワークブック)



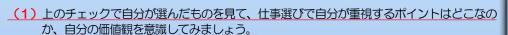
社会人はなぜ働くのか?その答えはきっとそれぞれ違います。あなたにとっての働く理由は何ですか?すぐに答えが見つからなくても、理由を考えることはこれから始まる就職活動のための大切な一歩になるはずです。





下の9つの条件の中では何を重視したいかを考えてチェックしてみてください。

- □ 自分がやりたいこと/好きなことができる
- □ 自分が成長できる
- □ お金をたくさん稼げる
- □ 家族との生活や自分の時間を大切にできる
- □ 人間関係や、雰囲気のよい職場で働く
- □ 自分の性格や能力を活かせる
- □ 専門知識や技術を身につけられる
- ロ 世の中や社会のために役に立つ
- □ 生活が安定している



また、チェックした項目について「どんな仕事ならそれが得られるのか」を具体的に考えてみましょう。

(2) 自分の持つ価値観と、自分の興味、自分の強み。3つの違いを考えてみましょう。





「やりたいことができて、休みがたくさんあって、給料もたくさんもらえる」そんな仕事はなかなか見つかりません。では、自分は何を大事にしたいのか、何を得るために何を我慢できるのか、その価値基準を自分自身で見出すことが大切です。また、価値観とは変わっていくものです。自分の価値観に変化があれば受け入れて、その都度何が大切なのか自分自身に問いかけてみましょう。



好かれなくても良いから、信頼はされなければならない。嫌われていることを恐れている人に、真のリーダーシップは取れない。 - 野村 克也(元プロ野球選手・元監督〈ヤクルト・阪神・楽天〉)-